

平成30年度 「近代五種競技」プロモーションの実施 説明会資料

平成30年3月28日(水)
(公社) 日本近代五種協会

プロモーションの目的および事業の方向性

- ・ より多くの人々に「近代五種競技」を周知する
- ・ 東京オリンピック2020大会をフックとし、近代五種競技への興味・関心を高める
- ・ 当協会へのスポンサー企業・団体の加入促進を目指す

当協会は東京2020オリンピック大会でのメダル獲得を目標とし、選手強化に励んでいます。

近代五種競技とは1人の選手が5種目（馬術、水泳、フェンシング、射撃、ランニング）で競い合う競技で、世界各国ではKing of Sportと言われています。

この競技は近代オリンピックの父・クーベルタン男爵が、近代オリンピックを創設する際に作り上げた競技で、数あるオリンピック競技の中で唯一、国際オリンピック委員会（IOC）から誕生した競技です。

しかしながら、日本では近代五種競技人口も少なく、一般の方々の認知度も決して高くはありません。

当協会は東京2020オリンピック大会に向け、プロモーション活動事業を委託する代理店募集を行います。

東京オリンピック2020大会に向けた注目度を高めるため多くの人々に接触可能なイベントを展開する

近代五種競技の歴史や競技の魅力をあらゆる媒体を通じて多くの人々に認知をもらい、
競技人口の拡大へとつなげる

上記イベント、普及活動、当協会の活動（競技大会）へのスポンサー企業・団体の
加入促進を行う

東京オリンピック2020大会までの当協会活動計画

- 2018年
1. アジア大会参加 (インドネシア)
 2. ワールドカップ #1～4及びファイナル 参加
 3. シニア世界選手権参加
 4. ジャパン近代3種シリーズ開催 (国内)
 5. 全日本選手権(国際オープン大会)開催 (関東近郊)
- 2019年
1. アジア選手権大会参加
 2. ワールドカップ #1～4 参加
 3. ワールドカップファイナル開催 (東京)
 4. シニア世界選手権参加
 5. ジャパン近代3種シリーズ開催 (国内)
- 2020年
1. アジア選手権大会参加
 2. ワールドカップ #1～4及びファイナル 参加
 3. 2020 東京オリンピック 開催
 3. シニア世界選手権参加
 4. ジャパン近代3種シリーズ開催(国内)

今回ご提案いただく事業内容

次の4点について企画提案されたい。（4点全ての項目提案を前提とするが、単独提案も考慮する）

1. イベントプロモーション（街頭イベントなど）

- ・ イベント企画内容
- ・ 開催場所をご提案ください

2. メディアプロモーション

- ・ 上記イベントと当協会の活動（競技大会）の告知
- ・ あらゆる媒体にての告知（若者にアピールするため、I T 活用は必須）

3. 協賛

- ・ スポンサー獲得計画
- ・ タイアップ企画等

4. 広告、宣伝ツールの作成

- ・ 協会会報、各大会広告宣伝用ツール等の作成

＊今回ご提案いただく事業は2018年末までを期間とし、2019年＆2020年は別途事業計画・会計となります。

提案に係る注意点(1)

<具体性・実現性>

具体性に欠ける提案、実現が不明確な企画は、審査の対象から除外する場合があります

<複数提案>

各項目毎に複数提案を認める。但し、提案毎に費用が異なる場合は見積書に明記すること

<企画に係る資機材>

企画に必要な機材等は、特別の記載がない限り代理店で準備すること

<写真掲載許可>

各企画の実施にあつては、人物、コンテンツの写真掲出許可を事前にとること

<法令遵守>

各種法令を遵守し、官公庁に申請等が必要な場合は代理店がその一切を行うこと

<景品表示法>

賞品、景品類を使用する場合は景表法等に十分注意すること

提案に係る注意点(2)

<個人情報>

企画の実施に際し、個人情報を収集した際の取扱は下記のとおりとする

- ① 協会担当者もしくは代理店責任者が破棄を行うこと
- ② 管理・保管について、協会担当者もしくは代理店責任者が厳重に行うこと
- ③ 取得した個人情報は、本件に関する業務以外では使用しない旨明示すること
- ④ 代理店責任者が破棄する場合は、破棄までの管理・保管方法について実施報告書に記載すること。また、廃棄を行った旨を記載すること
- ⑤ データが媒体の場合は、物理的に破壊したことを証明する写真等を添付すること

<安全対策>

プロモーションイベントにおいては、整理要員を十分に配置するなど、十分な安全管理を行うこと。また、プレゼン時に可能な限り詳細な警備計画を提出すること。

さらに、必要に応じて保険措置等を講じること。

<施設破損汚損>

企画の実施にあつては、備品・施設の破損がないように細心の注意を払うこととし、施設等を汚損した場合は原状回復を行うなど、代理店の責任において解決すること

提案に係る注意点(3)

＜見積書の提出＞

プレゼンテーション用資料（企画書）には必ず見積書を綴じ込むこととし、可能な限り詳細を記載すること。大部分が不明瞭な場合は、審査の対象から除外する場合がある

＜実施報告＞

プロモーションの実施後は、実施報告書（詳細版）を提出すること

なお、実施報告書は、平成30年12月20日（木）または、当該活動（イベント）終了後2か月後までにデータ納品すること

報告の内容にはプロモーションの分析を含めることとし、次の項目については漏れなく記載すること

① プロモーションイベントの参加者数

＜未定項目＞

プレゼンの段階で、未定・要調整が必要となる項目がある場合は、必ず明示すること

＜その他＞

その他、本入札に係る疑義が生じた場合は、協会と協議のうえ処理する

実施経費・入札概要

<実施経費>

実施経費は企画4点の合計 上限 800万円（消費税・地方消費税込）とする

<入札件名>

平成30年度 近代五種競技プロモーションの実施

<質問受付>

説明会終了後、平成30年4月6日（金）12:00までE-mailでのみ受付

回答は、原則として4月13日（金）17:00迄にE-mailで全入札代理店あて回答

<入札プレゼンテーション>

平成30年4月26日（木） 12:00 ～ 日本近代五種協会指定場所にて

※ 当日は指定する順に順次入札プレゼンテーションを行う

※ 4月24日までにプレゼン資料のPDFデータを提出すること

<採用連絡>

平成30年5月16日（水） 16:00迄 採用代理店にのみ電話連絡

入札概要②

- ・ 費用は消費税や手続きにかかる費用等、事業に係る全ての経費を見込むこと
- ・ 入札時の価格が予定価格範囲内であった代理店のみプレゼンテーションに参加可能となる
- ・ プレゼンテーションの順番は協会が決定のうえ別途通知する
- ・ プレゼンテーションの時間は質問時間を含めて1時間以内とする
- ・ プレゼンテーション時に企画書はA4版で5部用意（うち2部は社印押印）すること
- ・ 提案内容及び実現性、実行性のバランスを総合的に評価する
- ・ 実施にあたり下請業者を利用の場合は、入札時に予定する業者名及び実務担当者名を記した体制図を提出すること
- ・ 代理店決定後、契約締結までに企画内容やデザイン等を一部変更する場合がある
- ・ 企画書提出を受け、審査により落札代理店を決定し、協会の指示により契約を締結する

審査の考え方

- ・ 入札金額が予定金額を超えない企画のみ、本会の提案競技審査委員会において内容の審査を行う
- ・ 実施要件を充足しないものは審査の対象外とするが、日程等で新たな提案を行う場合は、その理由を明記すること
- ・ 「企画力」「実現性・具体性」を中心に審査する

辞退の連絡は電話で、仕様に関する質問や問い合わせは電子メールで以下担当者宛て連絡すること
(公社) 日本近代五種協会 TEL: 03-3481-2393 Email: kingo@adagio.ocn.ne.jp
(担当) 富安一郎 事務局長